

<学校教育目標>学ぶ楽しさ 遊ぶ楽しさ つながる楽しさ

<本校の目指す子ども像> 自分大好き・友だち大好き・学校大好き

◆主体的に学習に取り組み、よく考える子◆認め合い、励まし合って仲良くする子◆運動に親しみ、健康で安全な生活を営む子

学校だより

令和7年(2025年)1月8日
1月号 豊中市立豊島小学校

あけましておめでとうございます



新年あけましておめでとうございます。

今日から3学期がスタートします。クリスマスやお正月はどのようにお過ごしになりましたか。年末は、寒さが一段と厳しくなり、インフルエンザが豊中市でもたいへん流行しました。豊中市の北部から中部の学校では、かなりの数の学級休業が行われました。本校は何とか持ちこたえ、新年を迎えることができました。

さて、昨年のお正月には石川県能登地方で発生したM7.6の地震からほぼ1年が経ちました。復興にはまだ遠い道のりのようですが、早く今までの活気を取り戻してほしいと願います。年始から地震もあり、昨年は落ち着かないお正月だった記憶があります。飛行機事故や天災など不安な要素が多い1年でした。初めて出された地震警戒宣言など、いつ自分たちが住んでいるところに地震がくるかもわからない状況です。石川県の実家で被災し、何とか始業式に間に合ったご家庭もあり、車の中で過ごしながら、帰阪された状況を伺ったりもしました。今年は、阪神・淡路大震災から30年です。あの時の揺れの大きさ、地割れした道。今まで経験したことのない揺れでした。友だちはリュックを背負い、祖母を探しに神戸へ向かいました。水やカセットコンロを買いに大阪の南まで出向き、必要なものを買い出しにも行きました。電車も動かず、京都から大阪の南まで走っている電車を乗り継ぎながら徒歩で歩き、何時間もかけて勤務地に向かう友だちも大勢いました。その経験も今の子どもたちにとって経験はなく、映像などで知っているだけだと思います。経験した我々が伝え続け、今後起こる可能性がある南海トラフ地震に備えなければなりません。学校でも訓練の強化が必要だと感じています。まず今年は、よい年になるように心から祈ります。

3学期は、現学年のまとめの学期です。次年度は、一学年ずつ進級します。そのステップとなる大切な学期です。気持ちよく滑り出し、寒さに負けずに体力をつけてもらいたいです。風邪は体力が衰えていたり、寝不足だったり、することで感染することがあります。無理をせず、手洗いうがいをこまめに行い、寒い時期を乗り越えていきたいですね。

そして、「1年の計は元旦にあり」と言います。何事も最初にしっかり計画を立てることが大切という意味だそうです。いつ、何を、どのようにと、具体的に考えて実行することが大切です。また、「継続は力なり」という言葉もよく使われます。毎日、少しずつ頑張れば、力がついてできるようになるということです。子どもたちひとり一人が新しい年のはじめに、めあてや自分の目標を立て、計画的に努力を積み重ねていってほしいです。「継続は力なり」です。やって損はなし。やらねば始まりません。新たな気持ちで頑張



りましょう。教職員一同、心を合わせ、協力しながら子どもたちとともに頑張っていけます。今年度も様々なご支援・ご協力をお願いします。

令和6年度 学校安全教室推進事業 防災教室

【主催 文部科学省・大阪府教育庁】

「最後までわかっていたら」

作：ノーマ コーメット マレック
訳：佐川 睦

あなたが眠りにつくのを見るのが
最後までわかっていたら
わたしは もっとちゃんとカバーをかけて
神様にその魂を守ってくださるように
祈っただろう

あなたがドアを出て行くのを見るのが
最後までわかっていたら
わたしは あなたを抱きしめて キスをして
そしてまたもう一度呼び寄せて
抱きしめただろう



この詩は、ある研修で紹介していただきました。今我々は生きていることに感謝をしなければならぬことを感じました。

◆南海トラフ巨大地震では、「強く・長く、揺れることも…」想定されている。
(30年以内の発生確率 70~80%)

◆みんなが当事者になる可能性がある。それは、沿岸部・内陸部ともに危険性が高い。

安全管理=防災教育
学校=家庭 我が事=我々事

と考えることも大切です。

- 災害について知る
- 自分の身は自分で守る
- 公の助けを得る
- 共に生きる
- 生き方を考える
- 心をケアする



これらは、兵庫県教育委員会で組織されている「EARTH」という震災・学校支援チームの考え方だそうです。この組織は、阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承し、被災した学校を教職員が支援する組織です。新潟中越地震や熊本地震、東日本大震災、大阪北部地震にも派遣されています。大きな目的は、学校再開のための支援です。学校が再開され日常生活を取り戻すことは、同時に安定した心を取り戻すきっかけとなったと伺いました。豊中市でも1月18日(土)には、全市一斉防災訓練が行われます。本校でも訓練が実施されます。地域のみなさんと実際に発災した場合の訓練です。地震が起きた時に学校の教職員が学校にいるとは限りません。そのためにも訓練は必要です。また、その時の様子をお伝えできればと考えています。それぞれのお家でも訓練をしていただきたいと思います。